

平成23年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

平成22年11月19日

上場取引所 東大名

上場会社名 MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

コード番号 8725 URL http://www.ms-ad-hd.com

代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)江頭 敏明

問合せ先責任者(役職名)経理部連結決算チーム長 (氏名)河本 圭介 TEL 03-6202-5273 四半期報告書提出予定日 平成22年11月26日 配当支払開始予定日 平成22年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常和	J益	中間純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期中間期	1,721,149	69.5	70,515	△14.3	40,060	△29.5
22年3月期中間期	1,015,602	△2.2	82,234	_	56,836	358.4

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期中間期	63.97	_
22年3月期中間期	135.55	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期中間期	11,373,221	1,696,471	14.8	2,714.59
22年3月期	7,519,625	1,311,082	17.3	3,143.32

(参考) 自己資本 23年3月期中間期 1.688,290百万円 22年3月期 1.304,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	
22年3月期	_	27.00	_	27.00	54.00	
23年3月期	_	27.00				
23年3月期 (予想)			_	27.00	54.00	

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常場	又益	経常和	川益	当期純	利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,360,000	71.2	71,000	34.7	40,000	6.3	64.09

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

- 4. その他 (詳細は、【添付資料】2ページ「その他の情報」をご覧ください。)
- (1) 当中間期中における重要な子会社の異動 無
 - (注)当第2四半期連結会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無を記載しております。
- (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 - ② ①以外の変更

無

(注)当中間期における「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期中間期 633,291,754株 22年3月期 421,320,739株 ② 期末自己株式数 23年3月期中間期 11,361,868株 22年3月期 6,367,110株 ③ 期中平均株式数(中間期) 23年3月期中間期 626,166,100株 22年3月期中間期 419,294,388株

(個別業績の概要)

1. 平成23年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収	7益	営業利	J益	経常和	J益	中間純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期中間期	30,307	111.6	28,761	120.4	28,765	120.1	28,332	116.7
22年3月期中間期	14,321	△24.2	13,050	△26.1	13,070	△22.6	13,072	△22.6

	1株当たり中間純利益	
		円 銭
23年3月期中間期		45.24
22年3月期中間期		31.17

(2) 個別財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期中間期	1,326,867	1,326,546	100.0	2,132.95
22年3月期	769,963	769,415	99.9	1,854.22

(参考) 自己資本

23年3月期中間期 1.326.546百万円

22年3月期 769,415百万円

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期(中間期)決算短信の開示時点において、金融商品 取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)業績予想については、本資料の発表日現在において、入手可能な情報及び、一定の前提に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の 様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他の関連する事項については、【添付資料】2ページ「連結業績予 想に関する定性的情報」をご覧ください。 (2)平成23年3月期の個別業績予想については、投資情報としての重要性が大きくないと判断し、記載を省略しております。 (3)当社は特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

【添付資料】

添付資料の目次

	頁
1 . 当四半期(中間期)決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(3)連結業績予想に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2.その他の情報	
(1) 重要な子会社の異動の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2)会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3 . 中間連結財務諸表	
(1)中間連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(2)中間連結損益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(3)中間連結株主資本等変動計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(4)継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
4 . 中間財務諸表(個別)	
(1)中間貸借対照表(個別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
(2)中間損益計算書(個別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(3)中間株主資本等変動計算書(個別) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
(4)継続企業の前提に関する注記(個別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
5 . その他補足情報	
(1)当四半期(中間期)の損益状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
(2)種目別保険料・保険金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
(3)有価証券関係(時価のあるその他有価証券) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
(参考)証券化商品等に対する投融資の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
[平成 22 年 9 月中間期 決算説明資料] · · · · · · ()	川添)

1. 当四半期(中間期)決算に関する定性的情報

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益が改善し、設備投資や個人消費が持ち直すなど、景気回復の動きが見られた一方、足元の環境は厳しさを増し、また、失業率が高水準で推移するなど、依然として厳しい状況にありました。

このような経営環境のもと、当中間連結会計期間における当社グループの業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が1兆5,991億円(うち正味収入保険料1兆3,016億円)、資産運用収益が1,123億円、その他経常収益が96億円となった結果、1兆7,211億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が1兆3,633億円(うち正味支払保険金7,838億円)、資産運用費用が347億円、営業費及び一般管理費が2,497億円、その他経常費用が28億円となった結果、1兆6,506億円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期に比べ117億円減少し、705億円となりました。経常利益に特別利益、特別損失、法人税及び住民税等などを加減した中間純利益は、前年同期に比べ167億円減少し、400億円となりました。

(2)連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の総資産は、あいおい損害保険株式会社及びニッセイ同和損害保険株式会社等が当中間連結会計期間より新たに連結子会社となったことなどから、前連結会計年度末に比べ3兆8,535億円増加し、11兆3,732億円となりました。純資産につきましては、あいおい損害保険株式会社及びニッセイ同和損害保険株式会社との株式交換に伴い資本剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ3,853億円増加し、1兆6,964億円となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、経常収益3兆3,600億円、経常利益710億円、当期純利益400億円と予想しております。なお、中間期の連結業績及び今後の見通しを勘案し、平成22年5月20日発表の予想数値を修正しております。

業績予想の主な前提条件は、次のとおりであります。

- 正味収入保険料については、過去からの業績推移などを勘案した、当社独自の予測に基づいております。
- ・ 自然災害に係る正味発生保険金(正味支払保険金と支払備金繰入額の合計)については、子会社である三井住 友海上火災保険株式会社で40億円、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社(注1)で30億円(注2)見込んでおります。
- ・ あいおい損害保険株式会社とニッセイ同和損害保険株式会社の合併費用を中心とした経営統合関連費用を特別 損失として約360億円見込んでおります。
- ・ 市場金利、為替レート、株式相場ともに平成22年9月末から大きくは変動しない前提としております。
- 当社の連結業績予想は上記の前提条件に基づいておりますが、予想を超える巨大な災害が発生する可能性があることなどにより、実際の業績は見通しと大きく異なることがあり得ます。
- (注)1. あいおい損害保険株式会社とニッセイ同和損害保険株式会社は、平成22年10月1日付で合併し、合併新会社「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」となりました。
 - 2. ニッセイ同和損害保険株式会社の上期業績を含みます。

2.その他の情報

(1)重要な子会社の異動の概要

当第2四半期連結会計期間において、該当事項はありません。

(2)会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

当中間連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べ、経常利益が127百万円、税金等調整前中間純利益が2,470百万円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は5,992百万円であります。

「企業結合に関する会計基準」等の適用

当中間連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

3.中間連結財務諸表 (1)中間連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	当中間連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	595,437	313,389
コールローン	31,160	33,700
買現先勘定	57,586	15,998
債券貸借取引支払保証金	25,593	-
買入金銭債権	117,750	108,158
金銭の信託	9,760	10,592
有価証券	7,733,756	5,497,537
貸付金	1,098,144	749,524
有形固定資産	499,758	255,039
無形固定資産	116,090	78,967
その他資産	821,364	459,454
繰延税金資産	273,655	6,411
支払承諾見返	2,500	-
貸倒引当金	9,338	9,149
資産の部合計	11,373,221	7,519,625
負債の部	-	
保険契約準備金	9,072,261	5,781,233
支払備金	1,191,763	753,784
責任準備金等	7,880,497	5,027,448
社債	94,973	94,969
その他負債	362,295	198,587
退職給付引当金	107,596	82,424
役員退職慰労引当金	1,991	2,092
賞与引当金	14,320	12,713
特別法上の準備金	11,099	4,302
価格変動準備金 	11,099	4,302
繰延税金負債	9,710	32,221
支払承諾	2,500	,
負債の部合計	9,676,749	6,208,542
純資産の部	- 5,070,743	0,200,042
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	682,754	132,690
利益剰余金	558,129	
自己株式	24,749	541,520
		14,687
株主資本合計	1,316,133	759,522
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	410,126	582,980
繰延へッジ損益	13,900	2,138
為替換算調整勘定	51,870	40,309
評価・換算差額等合計	372,156	544,809
少数株主持分	8,180	6,750
純資産の部合計	1,696,471	1,311,082
負債及び純資産の部合計	11,373,221	7,519,625
	. ,	. ,

(2)中間連結損益計算書

(2)中间建結損益計算者		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
経常収益	1,015,602	1,721,149
保険引受収益	931,693	1,599,116
(うち正味収入保険料)	710,469	1,301,611
(うち収入積立保険料)	71,059	114,356
(うち積立保険料等運用益)	27,767	33,545
(うち生命保険料)	62,936	113,888
(うち支払備金戻入額)	49,488	-
(うち責任準備金等戻入額)	8,436	31,109
資産運用収益	75,325	112,345
(うち利息及び配当金収入)	73,291	107,341
(うち金銭の信託運用益)	499	37
(うち有価証券売却益)	7,754	29,632
(うち金融派生商品収益)	18,290	6,016
(うち積立保険料等運用益振替)	27,767	33,545
その他経常収益	8,583	9,687
経常費用	933,368	1,650,633
保険引受費用	764,528	1,363,362
(うち正味支払保険金)	457,584	783,877
(うち損害調査費)	39,026	67,622
(うち諸手数料及び集金費)	121,372	234,674
(うち満期返戻金)	126,105	232,696
(うち生命保険金等)	18,706	28,758
(うち支払備金繰入額)	-	7,416
資産運用費用	23,725	34,726
(うち金銭の信託運用損)	43	255
(うち売買目的有価証券運用損)	-	4
(うち有価証券売却損)	6,533	10,433
(うち有価証券評価損)	9,083	15,121
営業費及び一般管理費	140,928	249,705
その他経常費用	4,186	2,839
(うち支払利息)	1,192	864
経常利益	82,234	70,515

(<u>単位:百万円)</u>

		(単位:日月月)
	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
特別利益	1,779	13,933
固定資産処分益	421	390
負ののれん発生益	-	13,543
特別法上の準備金戻入額	1,357	-
価格変動準備金戻入額	1,357	-
特別損失	1,014	35,036
固定資産処分損	834	1,114
減損損失	179	3,398
特別法上の準備金繰入額	-	2,450
価格変動準備金繰入額	-	2,450
不動産圧縮損	-	29
その他特別損失		28,044
税金等調整前中間純利益	82,999	49,412
法人税及び住民税等	29,100	12,777
過年度法人税等戻入額	13,950	-
法人税等調整額	10,648	3,744
法人税等合計	25,798	9,032
少数株主損益調整前中間純利益		40,380
少数株主利益	363	319
中間純利益	56,836	40,060

(3)中間連結株主資本等変動計算書

(3)中间连和怀工具本守及到可异百		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	100,000	100,000
当中間期末残高	100,000	100,000
資本剰余金		
前期末残高	132,689	132,690
当中間期変動額		
株式交換による増加	-	550,064
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	0	550,064
当中間期末残高	132,690	682,754
利益剰余金		·
前期末残高	527,578	541,520
当中間期変動額		,
剰余金の配当	11,321	21,581
連結範囲の変動	1,055	1,871
中間純利益	56,836	40,060
当中間期変動額合計	44,459	16,608
当中間期末残高	572,038	558,129
自己株式		
前期末残高	4,644	14,687
当中間期変動額	.,	,••
自己株式の取得	27	10,074
自己株式の処分	3	12
当中間期変動額合計	24	10,062
当中間期末残高	4,668	24,749
株主資本合計		
前期末残高	755,623	759,522
当中間期変動額	700,020	100,022
株式交換による増加	_	550,064
剰余金の配当	11,321	21,581
連結範囲の変動	1,055	1,871
中間純利益	56,836	40,060
自己株式の取得	27	10,074
自己株式の処分	4	11
当中間期変動額合計	44,435	556,610
当中間期末残高	800,059	1,316,133
그 1 1의 제 시작시의		1,010,100

(単位:百万円)

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	295,558	582,980
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額) 	180,714	172,854
当中間期変動額合計	180,714	172,854
当中間期末残高	476,272	410,126
繰延へッジ損益		
前期末残高	9,671	2,138
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額) 	5,066	11,762
当中間期変動額合計	5,066	11,762
当中間期末残高	4,604	13,900
前期末残高 当中間期変動額	49,625	40,309
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	16,995	11,560
当中間期変動額合計	16,995	11,560
当中間期末残高	32,630	51,870
		<u>`</u>
前期末残高	255,603	544,809
当中間期変動額		·
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	192,643	172,652
当中間期変動額合計	192,643	172,652
当中間期末残高	448,246	372,156
少数株主持分		
前期末残高 当中間期変動額	11,794	6,750
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	4,332	1,430
当中間期変動額合計	4,332	1,430
—————————————————————————————————————	7,462	8,180
·····································	<u> </u>	<u> </u>
前期末残高	1,023,021	1,311,082
当中間期変動額		
株式交換による増加	-	550,064
剰余金の配当	11,321	21,581
連結範囲の変動	1,055	1,871
中間純利益	56,836	40,060
自己株式の取得	27	10,074
自己株式の処分	4	11
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純 額)	188,311	171,222
当中間期変動額合計	232,747	385,388
当中間期末残高	1,255,768	1,696,471
<u> </u>	,,	, ,

(4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

4 . 中間財務諸表(個別) (1)中間貸借対照表(個別)

(単位:百万円)

		(十四・口/川コ)
	当中間会計期間末 (平成22年 9 月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成22年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	731	153
未収入金	5,707	7,500
関係会社預け金	8,110	87
その他	91	334
流動資産合計	14,640	8,075
固定資産		
有形固定資産	183	169
投資その他の資産		
関係会社株式	1,312,039	761,714
その他	2	2
投資その他の資産合計	1,312,042	761,717
固定資産合計	1,312,226	761,887
資産合計	1,326,867	769,963
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	5	7
賞与引当金	125	157
その他	189	382
流動負債合計	320	547
負債合計	320	547
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	729,255	179,191
その他資本剰余金	467,210	467,210
資本剰余金合計	1,196,466	646,401
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	54,830	37,702
利益剰余金合計	54,830	37,702
自己株式	24,749	14,687
株主資本合計	1,326,546	769,415
純資産合計	1,326,546	769,415
負債純資産合計	1,326,867	769,963

(2)中間損益計算書(個別)

		(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業収益		
関係会社受取配当金	13,000	28,500
関係会社受入手数料	1,321	1,807
営業収益合計	14,321	30,307
営業費用		
販売費及び一般管理費	1,270	1,545
営業費用合計	1,270	1,545
営業利益	13,050	28,761
営業外収益	84	9
営業外費用	64	6
経常利益	13,070	28,765
特別損失	_	430
税引前中間純利益	13,070	28,334
法人税、住民税及び事業税	0	1
過年度法人税等戻入額	2	
法人税等合計	1	1
中間純利益	13,072	28,332

(3)中間株主資本等変動計算書(個別)

		(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	100,000	100,000
当中間期末残高	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	179,191	179,191
当中間期変動額		
株式交換による増加	-	550,064
当中間期変動額合計		550,064
当中間期末残高	179,191	729,255
その他資本剰余金		
前期末残高	467,210	467,210
当中間期変動額		
自己株式の処分	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	467,210	467,210
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	23,317	37,702
当中間期変動額		
剰余金の配当	11,321	11,203
中間純利益	13,072	28,332
当中間期変動額合計	1,751	17,128
当中間期末残高	25,069	54,830
自己株式		
前期末残高	4,644	14,687
当中間期変動額		
自己株式の取得	27	10,074
自己株式の処分	3	12
当中間期変動額合計	24	10,062
当中間期末残高	4,668	24,749
株主資本合計		
前期末残高	765,074	769,415
当中間期変動額		
株式交換による増加	-	550,064
剰余金の配当	11,321	11,203
中間純利益	13,072	28,332
自己株式の取得	27	10,074
自己株式の処分	4	11
当中間期変動額合計	1,727	557,130
当中間期末残高	766,802	1,326,546

(4) 継続企業の前提に関する注記(個別) 該当事項はありません。

5. その他補足情報

以下の「(1)当四半期(中間期)の損益状況」及び「(2)種目別保険料・保険金」における前中間期には、三井住 友海上グループホールディングス(連結)、あいおい損害保険(連結)、ニッセイ同和損害保険(単体)の単純合算数値 を記載しております。

(1) 当四半期(中間期)の損益状況(前期3社単純合算数値との比較)

(単位:百万円)

						_				(単位:百万円)
	区分	(参考)前期3社単純合算数値 前中間連結会計期間 , 自 平成21年4月1日 , 至 平成21年9月30日)	(当中間連結会計期間 自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	比較	増減		増減率
俘	承 険 引 受 収 益	i	1,587,710		1,599,116			11,406		0.7 %
(うち正味収入保険料)	(1,274,049)	(1,301,611)	(27,562) (2.2)
(うち収入積立保険料)	(101,904)	(114,356)	(12,452) (12.2)
(うち生 命 保 険 料)	(99,841)	(113,888)	(14,047) (14.1)
货	R 険 引 受 費 用		1,313,457		1,363,362		4	19,904		3.8
経 (うち正味支払保険金)	(795,059)	(783,877)	(11,182) (1.4)
	うち損害調査費)	(73,014)	(67,622)	(5,391) (7.4)
(うち諸手数料及び集金費)	(225,405)	(234,674)	(9,268) (4.1)
(うち満 期 返 戻 金)	(186,211)	(232,696)	(46,485) (25.0)
常(うち生 命 保 険 金 等)	(26,530)	(28,758)	(2,227) (8.4)
資	資産運用収益	i	122,845		112,345			10,500		8.5
(う ち 利息及び配当金収入)	(112,863)	(107,341)	(5,522) (4.9)
損 (うち有価証券売却益)	(20,776)	(29,632)	(8,855) (42.6)
321	うち金融派生商品収益)	(25,428)	(6,016)	(19,411) (76.3)
資	資 産 運 用 費 用		37,315		34,726			2,588		6.9
(うち有価証券売却損)	(11,182)	(10,433)	(748) (6.7)
益 (うち有価証券評価損)	(15,813)	(15,121)	(691) (4.4)
(うち金融派生商品費用)	(533)	(-)	(533) (100.0)
崖	営業費及び一般管理費		249,096		249,705			608		0.2
7	その他経常損益		5,623		6,847			1,224		21.8
(うち持分法投資損益)	(6,534)	(4,786)	(1,748) (26.8)
糸			116,309		70,515		4	15,794		39.4
特特			3,253		13,933			10,680		328.3
別損	寺 別 損 失 ^{(注})	4,514		35,036		;	30,521		676.0
益生	詩別 損 益	i	1,261		21,102		•	19,841		-
税 金	等調整前中間純利益	i	115,048		49,412		(65,636		57.1
法 人	、税 及 び 住 民 税 等		34,403		12,777		2	21,626		62.9
過年	度法人税等戻入額	i	13,950		-			13,950		-
	人 税 等 調 整 額	_	16,634		3,744		2	20,379		122.5
法	人 税 等 合 計	_	37,087		9,032		- 2	28,055		75.6
少数标	朱主損益調整前中間純利益		77,960		40,380		;	37,580		48.2
少	数 株 主 利 益		433		319			113		26.2
中	間 純 利 益		77,527		40,060		;	37,467		48.3

<自動車保険「もどリッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース>

I	正明	未 収	入	保	険	料	1,275,123	1,300,527	25,403	2.0
L							, -, -	, , -	-,	

(注)特別損失にはその他特別損失に計上した次の金額を含んでおります。

平成21年9月中間期:経営統合関連費用 2,813百万円

平成22年9月中間期:経営統合関連費用23,592百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額2,316百万円、建物建設に

関連する負担金2,136百万円

(2)種目別保険料・保険金(前期3社単純合算数値との比較)

元受正味保険料(含む収入積立保険料)

	区分		前中間 , 自 平	月 3 社単純合: 間連結会計期 成21年 4 月 1 成21年 9 月30	間 日 、	当中間連結会計期間 自 平成22年4月1日 (至 平成22年9月30日)			
			金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	
火		災	256,198	17.4	0.9	249,470	16.7	2.6	
海		上	55,071	3.8	20.6	55,285	3.7	0.4	
傷		害	185,418	12.6	12.4	201,282	13.5	8.6	
自	動	車	624,056	42.4	1.6	640,866	42.9	2.7	
自動	車損害賠償	責任	141,686	9.6	15.3	144,452	9.7	2.0	
そ	の	他	209,594	14.2	0.9	202,106	13.5	3.6	
合		計	1,472,025	100.0	5.2	1,493,464	100.0	1.5	
(うち	収入積立保	険料)	(101,904)	(6.9)	(21.4)	(114,356)	(7.7)	(12.2)	

<自動車保険「もどリッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース>

			(11 37 45 1137 1 - 3-	 411110 / 2 1 02-111-41		
自	動	車	625,130	1.8	639,783	2.3
合		計	1,473,100	5.3	1,492,380	1.3

正味収入保険料

区分	前中間	明 3 社単純合 引連結会計期 成21年 4 月 1 成21年 9 月3	間 I 日 、	当中間連結会計期間 自 平成22年4月1日 (至 平成22年9月30日)				
	金額	構成比	対前年増減	金額	構成比	対前年増減		
	(百万円)	(%)	()率(%)	(百万円)	(%)	()率(%)		
火 災	179,635	14.1	1.2	181,878	14.0	1.2		
海 上	43,726	3.4	25.3	46,740	3.6	6.9		
傷害	108,209	8.5	2.5	110,483	8.5	2.1		
自 動 車	624,004	49.0	1.3	647,847	49.8	3.8		
自動車損害賠償責任	136,883	10.7	18.4	141,232	10.8	3.2		
そ の 他	181,588	14.3	5.2	173,429	13.3	4.5		
合 計	1,274,049	100.0	5.1	1,301,611	100.0	2.2		

<自動車保険「もどリッチ(満期精算型払戻金特約付契約)」の払戻充当保険料を控除したベース>

自	動	車	625,079	1.5	646,763	3.5
合		計	1,275,123	5.2	1,300,527	2.0

正味支払保険金

区分	前中間	月3 社単純合 引連結会計期 成21年 4 月 1 成21年 9 月3	間 I 日 、	(自平)]連結会計期間 成22年 4 月 1 成22年 9 月30	Π ₁
	金額(百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額(百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	67,322	8.5	4.3	69,388	8.9	3.1
海 上	21,996	2.8	7.0	20,753	2.7	5.7
傷害	54,600	6.9	0.9	56,786	7.2	4.0
自 動 車	385,784	48.5	1.1	413,957	52.8	7.3
自動車損害賠償責任	129,681	16.3	3.6	131,154	16.7	1.1
そ の 他	135,674	17.0	19.2	91,837	11.7	32.3
合 計	795,059	100.0	2.2	783,877	100.0	1.4

(注) 諸数値はセグメント間の内部取引相殺後の金額であります。

(3)有価証券関係(時価のあるその他有価証券)

種類		当中間連結会計期間末 (平成22年9月30日)			前連結会計年度末 (平成22年3月31日)		
		中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)	連結貸借対 照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
	公社債	3,048,908	2,900,228	148,680	1,950,543	1,894,888	55,655
中間連結貸借対照 表計上額(連結貸借 対照表計上額)が取 得原価を超えるも の	株式	1,299,009	672,642	626,366	1,530,878	671,579	859,299
	外国証券	654,585	618,017	36,568	458,945	417,955	40,989
	その他	84,140	78,749	5,391	78,351	71,809	6,542
	小計	5,086,644	4,269,637	817,007	4,018,718	3,056,232	962,486
	公社債	55,207	56,599	1,392	282,827	286,440	3,613
中間連結貸借対照表計上額(連結貸借	株式	615,180	714,686	99,505	90,696	103,283	12,587
対照表計上額)が取	外国証券	833,743	889,073	55,329	464,408	492,762	28,353
得原価を超えない もの	その他	155,096	165,589	10,493	26,487	27,128	640
	小計	1,659,228	1,825,948	166,720	864,419	909,614	45,194
合計		6,745,873	6,095,586	650,286	4,883,138	3,965,846	917,291

当中間連結会計期間末 (平成22年9月30日)

前連結会計年度末 (平成22年3月31日)

- 1.中間連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理されている譲渡性預金並びに買入金銭債権として処理されているコマーシャルペーパー及び貸付債権信託受益権等を「その他」に含めております。
- 2. その他有価証券で時価のあるものについて14,685百万円(うち株式 13,830百万円、外国証券 854百万円)減損処理を行っております。

なお、当社及び国内連結子会社は、時価のあるものについては、原則として、時価が取得原価に比べて30%以上下落した銘柄を対象に減損処理を行っております。

- 1.連結貸借対照表において買入金銭債権として処理されている貸付債権信託受益権を「その他」に含めております。
- 2. その他有価証券で時価のあるものについて4,841百万円(うち株式 2,287百万円、外国証券 2,553百万円)減損処理を行っております。

なお、当社及び国内連結子会社は、時価のあるものについては、原則として、時価が取得原価に比べて30%以上下落した銘柄を対象に減損処理を行っております。

(参考) 証券化商品等に対する投融資の状況

管理ベース

証券化商品等への投融資の状況は次のとおりであります。 なお、投融資額の中に米国サブプライムローンに関するものは該当ありません。

(単位:億円)

		ı			1		<u>(単位:億円)</u>	
			中間連結会計期間		前連結会計年度末			
		(平成22年9月30日)			(平成22年3月31日)			
		投融資額 注1	評価差額	評価損/	投融資額 注1	評価差額	評価損/	
		中間連結貸借 対照表価額	含み損益	売却損益等 注2	連結貸借 対照表価額	含み損益	売却損益等	
(1)RMBS		注3 1,323	65	1	1,311	18	-	
ſ	国内	1,296	64	1	1,282	18		
į	海外	26	1	0	28	0	-	
(2)AE	BS-CDO	-	-	0	2	0	-	
A	AAA格	-	-	-	-	-	-	
I	AA格	-			<u>-</u>			
A	A格	-	-	-	-	-	-	
E	BBB格以下	-	-	0	2	0	-	
(3)CI		114	3	1	115	2	2	
(CLO	113	3	1	115	1	2	
	AAA格	100	2		115		2	
	AA格	-	-	-	-	-	-	
	A格	-	-	-	-	-	-	
	BBB格以下	13	0	1	-	-	-	
(CBO	0	0	-	0	0	-	
	AAA格	-	-		-	-	-	
	AA格	-	-	-	-	-	-	
	A格	-	-	-	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>-</u>	
	BBB格以下	0	0	-	0	0	-	
:	シン <u>セティックCDO</u>	0	0	-	0	0	0	
	AAA格	-	-	-	-	-		
	AA格	-	-	-	-	-	-	
	A格	-		-	<u>-</u>			
	BBB格以下	0	0	-	0	0	0	
(4)CN	MBS	135	8	0	140	7	-	
	国内	132	8	0	140	7	-	
	海外	2	0	0	-	-	-	
(5)そ	の他のABS	71	0	-	-	-	-	
]	国内	41	0	-	-	-	-	
	海外	29	1	-	-	-	-	
(6)AE		-	-		16	-	-	
	内、当社が組成するもの	-	-	-	16			
	IV関連	0	0		-	-	-	
内		-	<u> </u>		-			
	30型ローン	110	注4 -	2	121	注4 -	0	
	国内	110	-	2	121	-	0	
	海外	-	-	-	-	-	-	
合計		1,756	59	5	1,709	13	3	

- (注 1) 上記の投融資は、(中間)連結貸借対照表上、「買入金銭債権」、「有価証券」又は「貸付金」に 計上されております。
- (注2) 当中間連結会計期間の金額を記載しております。
- (注3) RMBS 格付け別内訳は、AAA 格が1,298 億円、AA 格が19 億円、BBB 格以下が5 億円であります。
- (注 4) LBO 型ローンは貸付金であり、時価評価差額を認識しておりません。
- (注 5) 上記には、持分法適用会社である三井住友海上メットライフ生命保険株式会社の金額は含まれて おりません。

[用語説明]

- ◆ サブプライムローン (Sub-Prime Loan):米国の低所得者向け住宅ローン
- ◆ シンセティック CDO (Synthetic CDO): 合成債務担保証券
- ◆ ABCP (Asset-Backed Commercial Paper):資産担保コマーシャルペーパー
- ◆ ABS (Asset-Backed Securities):資産担保証券
- ◆ ABS-CDO: ABS を裏付資産とした CDO
- ◆ CBO(Collateralized Bond Obligation):債券担保証券
- ◆ CDO (Collateralized Debt Obligation):債務担保証券
- ◆ CLO(Collateralized Loan Obligation):ローン担保証券
- ◆ CMBS (Commercial Mortgage-Backed Securities):商業用不動産担保証券
- ◆ LBO型ローン:企業または事業部門の買収に係るローン
- ◆ RMBS (Residential Mortgage-Backed Securities):住宅ローン担保証券
- ◆ SIV (Structured Investment Vehicle):投資目的会社